

小学部

題材・教材名【感触遊びアラカルト】領域・教科【生活単元学習】

ねらい

- ① 砂や水、紙、粘土、寒天、はるさめなどのいろいろな素材に触れ、それぞれの感触を知ることができる。
- ② 素材に触れたり、道具を使ったりすることで、五感で感じる力や操作性を高めることができる。
- ③ 教師や友達と場を共有しつつ、自分なりの楽しみ方を見つけてたくさん遊ぶことができる。

写真

トイレットペーパー遊び



トイレットペーパー粘土



はるさめ遊び



教材使用方法・手順

片栗粉遊び



児童・生徒の様子

ダイナミックに遊びたい、一人でじっくり遊びたい、「こんなふうにするとおもしろいよ」など、子ども一人一人がその子らしく遊ぶ姿が見られた。

素材によっては、「これはどうも苦手かも・・・」という様子の子も、教師のかかわり方や遊び場の設定を素材ごとに変化させながら活動を積み重ねることで、いろいろな感触を知り、遊び場で友達と一緒に活動できるようになっていく様子が見られた。



トイレットペーパー粘土を紙皿に貼って、カエルを作りました。